

令和2年5月7日

関係各位

(一財)長崎陸上競技協会
会長 栗林 英雄
(公印省略)
長崎県中学校体育連盟
会長 竹市 保男
(公印省略)

第66回全日本中学校通信陸上競技大会長崎県大会兼国体予選の中止について（お知らせ）

日頃より（一財）長崎陸上競技協会ならびに長崎県中学校体育連盟の活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、このたび、令和2年7月4日（土）、5日（日）に予定しておりました標記大会を中止することと致しました。

本協会ならび本連盟としましては、選手の試合数の確保、モチベーションの維持を目指し、開催に向けて活路を探っておりましたが、下記の理由から中止と決断することに至りました。

選手の皆様には、次の目標に向けて引き続き練習に励み、心も体も成長していかれることを願っています。

記

1. 生徒や大会関係者の命・安全を最優先に考える。
2. 臨時休校が続き、十分な準備や練習ができていない状況下では、生徒の健康・安全面が懸念される。
3. 3密を避ける感染防止策を十分に行うことが難しい。（選手待機場所、審判控室、応援席、移動手段、離島から特定警戒県を経由しての移動、宿泊など）
4. 各郡市町中総体陸上競技大会の開催を優先させる。現在、各地区における通常日程での開催が困難であり、7月まで日程がずれ込む可能性が高いため。
5. 各郡市町中総体、県中総体の可否判断、日程調整を考慮し、早い判断が必要である。
6. 全国中学校体育大会及び九州中学校体育大会の中止が決定していること、通信陸上競技大会（県大会）の中止がすでに決定している県があることから、本大会の意義が消極的なものとなっている。